

マッチング成果報告

団体名

太陽光発電所ネットワーク
千葉地域交流会

これまでの主な活動

太陽光発電所ネットワーク(略称PV-Net)は、全国最大の太陽光発電所長 NGO として2003年に発足しました。現在は全国各地の約2,600名の会員が参加しています。太陽光発電施設をまだ設置していない方や、設置を検討中の方、自治体関係者なども参加し、講習会や意見交換会を通じて社会への提言と事業の普及を目指した活動を展開しています。

ニーズとシーズ

ニーズ

活動内容のPRと事業参加者を募集しています。

シーズ

これまでにたくさんの発電事業実績があります。新規に事業を始めたい方々に、実用的な Know How をご提供できます。

団体名

千葉県環境研究センター

これまでの主な活動

昭和43年に千葉県公害研究所として発足(後に環境研究所)、平成13年に環境研究所、水質保全研究所と廃棄物情報技術センターが統合し、環境研究センターとなる。県内の環境問題全般をカバーする公的研究機関として様々な調査・研究活動を行っています。

ニーズとシーズ

平成25年から29年度を計画期間とする第3期研究計画を25年3月に策定し、これに則って様々な活動を展開しています。

公的研究機関として、調査・研究・活動の成果を公開する使命に加え、環境学習の拠点として市民の環境保全活動を応援しています。

マッチングメッセでのマッチング

2013年5月13 - 17日
市民活動展
「電気を市民が作る
- 失敗しない太陽光発電 -」
In きぼーる1階アトリウム

PV-Netちばが有する情報を元に、環境研究センターがパネルを作成し企画展を開催しました。企画展の準備は両者が共同で行い、イベントはPV-Netちばが担当しました。



太陽光発電所ネットワーク千葉地域交流会・千葉県環境研究センター 市民活動展

電気を市民が作る - 失敗しない太陽光発電 -

「PVを付けたい方・PVを付けた方大相談会」同時開催

1回目 5月13日(月) 12:00~17:00 / 2回目 5月17日(金) 10:00~15:00
【当日受付】 PV:太陽の光エネルギーを吸収して電気に変える【太陽電池】を使った発電システム

地球温暖化問題の緩和策として様々な自主的な努力、および政策による対策が進められてきています。その一つに、再生可能エネルギーの普及、特に太陽光発電・太陽熱発電・太陽熱利用、バイオマスエネルギー、風力発電、地熱発電・地熱、小水力発電などの普及が課題となっています。

太陽光発電所ネットワークは、太陽光発電と省エネの普及啓発活動を行っているユーザーが集まった市民団体です。太陽光発電の普及時代を迎えたら、少しでもトラブルを減らすため、ユーザー同士の経験を踏まえた確かな情報をわかりやすく紹介いたします。

主催 太陽光発電所ネットワーク千葉地域交流会
会場 きぼーる1階アトリウム
(千葉市中央区中央4-5-1)
期間 平成25年5月13日(月)~5月17日(金)
14日~16日は8:00~21:00(展示のみ)
入場料 無料
お問い合わせ 千葉県環境研究センター
環境学習コーナー(電話 0436-24-5309)
(FAX 0436-23-3598)



活動の輪が
広がっています

